

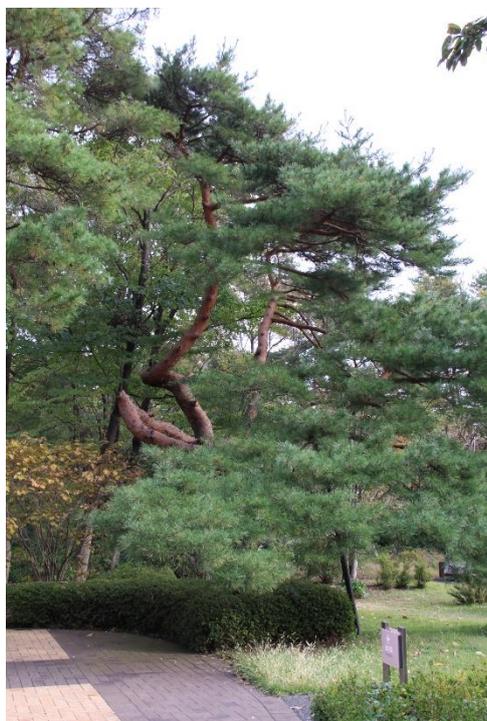
## 【樹木の部屋】

### アカマツ (マツ科マツ属 Pinus densiflora)

**和名**：アカマツ (赤松) **別名**：メマツ (雌松) **英名**：Japanese Red Pine

マツ目 常緑針葉樹 **原産地**：日本、朝鮮半島、中国

**花言葉**：不老長寿、同情、哀れみ、慈悲 **花の色**：



← 写真-1 アカマツの自然樹形  
撮影日：2012年11月11日  
撮影場所：昭和の森(昭島市にて)  
撮影者：M さん

→ 写真-2 アカマツの芽  
撮影日：2012年11月11日  
撮影場所：昭和の森(昭島市にて)  
撮影者：M さん



東京都昭島市にある昭和館の庭、昭島の森で、自然樹形の状態で植栽されていました。奈良市内では、平城宮跡の、特に東院庭園内および周辺にも植栽されています。名勝地だけではなく、一般の家庭に多く植栽され、優雅で優しい雰囲気醸し出しています。クロマツとともに、日本庭園では、無くてはならない存在。

文字通り樹皮が赤いのでこの名が付いている。クロマツと非常によく似ていますが、葉がやや細く柔らかく、手で触れてもクロマツほど痛くはない。そのためクロマツが「雄松」と呼ばれることに対比して、「雌松」と呼ばれることもあります。また、成長すると樹皮が鱗状に剥がれるのはクロマツと同じですが、アカ

マツでは、これがより薄く、赤っぽくなります。温暖地に多いが、クロマツに比べかなり寒冷な気候にも耐えることができます。



← 写真-3 アカマツの剪定樹形  
撮影日：2016年12月22日  
撮影場所：由志園(松江市)にて  
撮影者：M さん



← 写真-4 アカマツの小枝  
撮影日：2016年12月22日  
撮影場所：由志園(松江市)にて  
撮影者：M さん

アカマツの剪定樹形です。写真3は、剪定前、写真4は剪定後です。松江の大根島にある由志園に訪れた際、丁度、剪定作業の最中でした。

<ちょっと一言>

\*アカマツには下記の園芸品種があります

- ・シダレマツ：Pinus densiflora 'Pendula'
- ・タギョウショウ：Pinus densiflora 'umbraculifera'
- ・ジャノメアカマツ：Pinus densiflora 'Oculus-draconis'